



由西小学校

## 地域の課題は 私の課題！ 私に何ができるかな!?

文部科学省の調査研究協力者会議等（初等中等教育）の主権者教育推進会議＜令和3年3月31日＞が、「今後の主権者教育の推進に向けて」（最終報告）を出しています。その中で、「地域における教育として、身近な地域の課題などを知り、地域の構成員の一人としての意識を育み、地域課題解決に主体的に向き合うためには、地域資源を活用した教育活動、体験活動や地域行事等に、社会の一員として主体的に参画できる機会を増やすことが重要である。」と述べています。

本号では、保護者と地域住民と子供たちが、地域活性化について熟議し、アイデアを子供が中心となって具体的な活動まで発展させている由西小学校を紹介します。

### テーマ「由西のよさを たくさんの人に 知ってもらおう」

【令和4年度】…由西のよさを多方面から熟議 <子供、保護者、地域住民、卒業生で>

【令和5年度】

① 7/19 よさを広めるための具体的な方法を熟議 <子供、保護者、地域住民、卒業生で>

図鑑・由西観光パンフレット作成(生き物、観光地、歴史)、ポスター・マップ作り、キャラクター作り…子供の発想は素晴らしいです。<学級担任>



なるほど、いい考えだね。そんなアイデアは気付かなかったな。<地域住民>



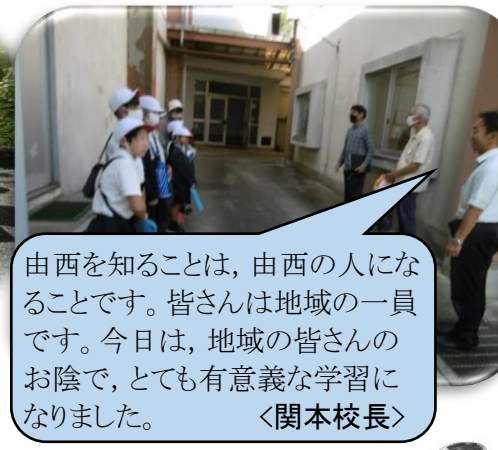
自分の考えをワークシートに書いて参加したので、上手く発表できたよ。<子供>

グループ発表は、緊張したけど、大きな声で発表できてよかったです。<子供>

自分の考えを堂々と発表しているな。成長したな。<保護者>

② 10/6 よさを体験的に理解するために地域探訪

<地域住民が、ガイド役で>



地域の歴史を知ることから、新しいことを生み出すことができます。<地域住民>

これは、由西のよさだ。しっかりメモして、詳しいまとめができるようにしたいな。<子供>

由西を知ることは、由西の人になることです。皆さんは地域の一員です。今日は、地域の皆さんのお陰で、とても有意義な学習になりました。<関本校長>

「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の実現が必要とされる背景の一つに、地方創生の動きがあります。子供は、地域に関する自分の思いや考えが、具体的活動として実現することの喜びを感じているようでした。地域に詳しい住民の力をお借りし、カリキュラムにある学びを深める中で、子供と住民のつながりが深まり、地域への理解や愛着が増したようです。

